

木馬会会報 (第 139号)

秋華賞特集

00/10/16

～木馬達の予想～

本紙 ラッキー

◎…シルクプリマドンナ、チアズグレイス

△…ニホンピロスワン、マルターズスパーブ、サニーサイドアップ

(ラッキー桑島の見解)

今一つ気持ちが高ぶらないG1の最たるものである秋華賞が今年も地味にやってきた。今年は例年に輪をかけて地味である。出走して来る馬達は、4歳牝馬限定レースでなければ勝ち目がなく、同期の中でも図抜けて強いという馬でもない。ましてや春の有力馬は皆揃ってトライアルでこけている。

そんな寒風が吹くG1ではあるが、敢えて本命を選ぶとすれば、オックス馬シルクプリマドンナを本紙本命とする。父は大舞台で勝負強いブライアンズタイム、母はノーザンダンサーの直仔、早田牧場・シルクの命運を背負った小柄なガンバリ娘である。京都の内回りコースが舞台であることから、ある程度先行でき、追ってからもしぶとい脚質、大崩れはないであろう。

相手もやはり春の実績からチアズグレイスとする。良馬場、馬体が絞れることが条件ではあるが、底力はある。やはり先行脚質が魅力である。

このレースの傾向としては、高速の内回りを利して先行馬があっさり勝つかと思えば、先行する有力馬を捕まえに皆が動いて末を無くすと、無欲の追い込み馬が大穴を出すことも度々見られる。前者であれば、山内厩舎のワンツーが有力であるが、後者であれば、切れるニホンピロスワンの出番である。ニホンピロウィナーの系譜に繋がるこの馬の血統にはダビスタニストの桑島もほれぼれする。欲を言えばトライアルは3着で止めておいて欲しかった。今回人気になったらビハインドザマスクの二の舞も考えられる。

先行馬有利と見て、マルターズスパーブ、春の力関係からサニーサイドアップを押さえておく。

今週の格言……「18歳のアイドルは30歳になっても美しい(場合が多い)」

(注釈) 春の有力馬は秋も有力馬である。

～ライスシャワシャワの予想はよそう～

◎フューチャサンデー、○マルターズスパーブ、▲シルクプリマドンナ

△チアズグレイス、ジェミードレス、グランバドゥ

トライアルとはいえ紫苑Sはたいしたメンバーではなかったし、やはりローズS組を上位に取るべきであろう。そのローズSも結果的には夏使われてきた馬が権利を得た。チアズグレイス・シルクプリマドンナはいかにも休み明けらしい負け方をした。一叩きされて上昇傾向だろうから無視はできないが、ドーベルやグルーヴのような強さが感じられずいづれにも◎を打つ気になれない。

荒れる秋華賞だからひねくれるわけでもないが、◎フューチャサンデー。今一つ掴みどころのない馬ではあるが、潜在能力としては高いものを持っていると思う。オックス以来のユニコーンSもそれなりに期待したが結果は7着。しかし3角～4角を上がる時は(欲目もあるが)いい手応えに見えた。休み明け&ダートということであくまでも本番へ向けての叩き台と考えたい。

相手はマルターズスパーブ。牝馬限定戦なら決して力不足ということはない。

以下、新聞報道を見る限りでは一叩きの効果大のシルクプリマドンナ、チアズグレイス、ジェミードレス、グランバドゥ。

栄蔵の一番弟子 TP

とにかく荒れる傾向が強い秋の4歳牝馬G1。秋華賞となったここ4年で万馬券が3回。その理由は、施行時期が早まり夏の上がり馬がその勢いを持続することと、春の実績馬が本番前の一叩き後の変わり身を期待されながら、実際はあまり変わり身がなかったという2点の相乗効果ではないかと思う。事実、春の実績馬で、きちんと叩きレースで1着となったドーベル、キョウエイマーチ、ファレノブシスはすべて連対している。

このことから春の実績馬がこぞって負けた今年も荒れる可能性高しと予想する。今年も結局は一叩きの変わり身を期待されるシルクとチアズが人気になるだろうが、それはあくまで期待が大きいのであって、あまり確実性はない。と、言うことで本命は夏の上がり馬から探すこととした。

本命はボンデローザ。Nijinskyの肌にSSは言わずと知れた大物血統。短距離の差で夏場に台頭してきたが、前走でも最内の狭いところから良い脚を見せた。もともとが阪神より京都に良績が集中している馬で、さらに前進が見込める。展開的にも早めに動く馬が多く、去年のような感じになりそう。騎手の渡辺が不安だが、どうせ無欲で乗らなきゃだめなんだから、騎手は関係ないだろうと見て見ない振りをする。相手筆頭にマターラミツル。この馬は2走前から変わってきた。阪神より京都が断然よく(4戦1着1回4着3回)、勝った2戦の騎手が武豊と吉田稔。1流騎手でしっかり結果を出し、今回は安勝。420キロの小柄な馬体が気になって対抗まで。

それ以外は、どうせ人気薄を本命にしているので、人気どころをあげてもしょうがない。まずはサニーサイドアップ。前走で馬体の成長を示し、騎手も乗れている後藤(ただし父のティンバーが不安)。前走嵌ったとはいえ伸び脚上々のトーワ(上村が減点)。地道に力を蓄えたティコティコ(北海道で使い詰が心配)。あとはトライアルから下記の3頭。また、馬券的には人気薄からなので、ジェミー、グラン、チアズ、マニックあたりまで流す予定。

◎…ボンデローザ ○…マターラミツル

△…サニーサイドアップ、トーワトレジャー、ティコティコタック、 シルクプリマドンナ、ニホンピロスワン、マルターズスパーブ

サウスニアの馬は希望どおり取れた。一口馬主クラブはリニューアル初期に良血馬をそろえ、勝負に出る。一昔前のグリーンや最近のウインなどがそう。その観点とサウスニアはシンボリ牧場とのかかわりが深いので、シンボリの馬が走り始めたら要注意であるということから一気に投資した。何とか走ってくれないものか。楽しみも大きい。現在の回収率91.4%

鈍才! 洋二郎の無い知恵絞

トーワトレジャーとチアズグレイスのトライアルイマイチ(あとちょっと)馬同士で勝負します。チアズは負けたとはいえ実績馬らしい強いレースをしましたし、トーワだって、大舞台での逆転が可能な感じ

でした。両馬とも、出来は絶好らしいですし、トーワの生産者も「何故こんなに人気がないんだろ？」と
いっているようです。

人間の愛情たっぷり育てたトーワが恩返しするのは、ここしかない！でも、こんな捻くれた馬券を買
うのは、友人等の結婚式続きで、生活が破綻していることが原因の一つといえますが…。

◎トーワトレジャー、チアズグレイス

△ニホンピロスワン、マルターズスパーブ、シルクプリマドンナ

———ドロソジョ———

さいきん、公私共に忙しくて、競馬から離れちゃって・・・でも、先週のスプリンターズ、予想はし
ただけど、送るの忘れてた。ほら、その辺の馬の名前とかは覚えていたから。でも、もう、離れちゃう
と、どんな馬がいるのか分かりません。潮時なのかな・・・引退の。ほとんど走って（投稿して）なかつ
たけど・・・

今回、馬の名前だけで選びました。どうやって決めたかって？それは、1980年代後半、アメリカに、
「バングルス」という女の子だけのバンドがあって、そのバンドのヒット曲に、「マニックスンデー」と
いうのがあったのよ。今回は、女の子（牝馬）だけのレースだし。だから、今回の軸馬は、「マニックス
ンデー」。ただ、それだけ。

あとは、「シルク」「チアズ」とかの冠言葉をみて・・・もう少し、勉強？しなくっちゃ・・・！？

◎…マニックスンデー

△…サニーサンドアップ、シルクプリマドンナ、チアズグレイス、 トーワトレジャー、ニホンピロスワン、ヤマカツスズラン

———予想はウソヨ 四国の井崎———

秋初戦はアグネスワールドからの5の目買いで万馬券をゲットでき幸先よいスタートが切れた。秋華賞
は以前のエリザベス女王杯でタケノベルベット、ノースフライト、ブライトサンディ軸の5の目買いで万
馬券を的中しているゲンのいいレースだ。ただ、秋華賞に変わってからは残念ながら当たっていない。

今年はニホンピロスワンからと当初思っていたのだが、福永君は京都でイマイチ調子が出ていないし調
教も軽めだったので当日馬体減なら大きなマイナスとなり不安が大きい。

現在確たる軸馬が見つけれない状況なので、5の目買いは実行しにくい気持ちである。今年ははっき
り言って自信ありません。それでは四国の井崎評価データをお示ししましょう。

1600万級揭示馬

総合評価点 (p r j c t)

ニホンピロスワン	-0.5 -0.1 +0.5	A 上昇	49.20
サファイヤコースト	+0.5 +0.0 -1.0	調教A	49.10
グランパドゥ	+0.5 -1.7 -0.4		49.05
フューチャサンデー	-0.7 -2.2 +1.5d		48.85
レディバラード	-0.7 -1.5 +1.4d		48.60

900万級揭示馬

トーワトレジャー	-0.2 +0.0 +0.2	B 上昇	48.85
チアズグレイス	+0.3 -1.4 +0.1	C	49.55 (2位)
シルクプリマドンナ	+0.1 -1.4 +0.2		49.60 (1位)
マルターズスパーブ	-1.8 -0.5 +0.3	上昇	49.25 (3位)

カリスマサンオペラ	-0.6 -2.5 +0.0	48.80
ボンデローザ	+0.2 -0.8 +0.0	48.50
マターラミツル	-1.9 +0.2 +0.1	48.65

G1馬2頭はたかが900万級ですので大波乱の目もあります。トライアルの時計は優秀で、上位3頭
は過去3走の時計が上昇しています。この勢いと春の実績馬との争いとするのが普通の見方でしょう。

敢えて穴を狙えばダートで高い数値を記録しているフューチャサンデーか。これはこのレースで過去波
乱を演出している横山典騎乗というのと父サンデーサイレンスというところが狙い目となります。

抽選対象ですがローズSで総流しを敢行したサファイヤコースト（同枠のニホンピロスワンが勝っちゃ
いましたが…）。調教が抜群でした。父サンデーサイレンスはここにもいました。タイムも次点ですし、
出走出来たので大穴候補として狙ってみたい1頭です。

当日馬体減がないとの条件付きで◎ニホンピロスワンとしておきます。

◎ ニホンピロスワン ○ シルクプリマドンナ ▲ サファイヤコースト

△ フューチャーサンデー、トーワトレジャー、マルターズスパーブ

自信があるのは府中牝馬Sの方。エリザベス女王杯前哨戦としてG3とは言え好メンバーが揃っておも
しろい。牝馬のレース体系がしっかりしてきていいですな。黒字は6頭。優秀です。

トゥザビクトリー	+0.7 +0.4 +0.3	AA
フサイチエアデール	-0.5 +0.1 +1.1	Bb
エイダイクイン	-0.4 +0.5 +0.2	C
ウメノファイバー	-0.6 +0.3 +0.0	
マルカコマチ	+0.6 +0.0 -0.3	
ヒシピナクル	+0.2 +0.2 -0.2	

2kgの斤量差があるので◎トゥザビクトリーで断然でしょう。四位騎手は左回りが得意ときており、
最近調子がいい。信頼の軸。

○フサイチは前走は無茶苦茶強かった。しかし鞍上がアンカツではない。本番は本命だがここは負けて
もらおう。調教動いた△エイダイクイン、穴は▲ヒシピナクルへ。昨秋秋華賞で◎を打ったトゥザビク
トリーにここで勝ってもらいましょう。

第5回 秋華賞

			18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番号
			カリス マサンオベラ	マニッ クサンデー	サニー サイドア ップ	レディ バラード	ヤマカ ツズラン	マター ラミツル	シルク プリマ ドンナ	マルター ズスパ ープ	ニホン ピロス ワン	ジェミ ードレ ス	サファイ ヤコース ト	フュー チャサン デー	バイラ リーナ	トート レジャー	ティコ ティコ タック	グラン パドド ウ	チアズ グレイ ス	ボンデ ローザ	馬名
			石橋	田中勝	後藤	熊沢	池添	安藤勝	藤田	柴田善	福永	岡部	幸	横山典	小林淳	上村	武幸	河内	松永幹	渡辺	騎手
					△				◎	△	△								◎		ラッキー
									▲	○	▲								◎		へなりん
									▲	○		△		◎				△	△		ライスシャワ
			○		▲				△	◎								△	△		心配御無用!
					△			○	△	△	△					△	△			◎	TP
									△	△	△					◎			◎		洋二郎
				△					△	◎	△				△			△	△		おけらくん
				◎	△				△		△				△			◎	△		メールス
							△		△		△				△			△	△		ドロシヨ

	秋華	天秋	菊花	刈女マイルC	JC	阪牝	朝日	スps	有馬	フェア	高松	桜花	皐月	天春	NHKマイル	優駿	安田	宝塚	スps
ラッキー			○	☆	○				○					○	○				
へなりん			○		○				○	○				○	○				
ライスシャワ			○					○						○	○				
トウインクルタンティ			○					○		○				○	○				○
心配御無用!			○		○			○		○				○	○				○
TP								○					○	○	○	○			○
FELA			○		○			○											
洋二郎			○					○					○	○					
おけらくん			○					○						○					○
ミスターX					○									○		○			○
メールス									○	☆									
ドロシヨ			○					○											
○...~20倍 ◎...20~50倍 ☆...50倍~																			

次号は菊花賞号です。